

# 津田かおり

VOL 8 2021 秋号 通信



## 9月議会での一般質問

- ・ 教育環境の整備
- ・ 農業の担い手確保・育成
- ・ 女性の視点からの防災対策
- ・ 女性のがん対策

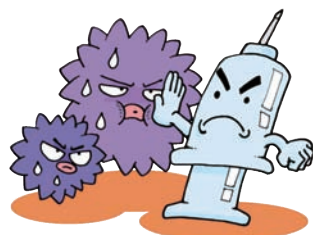
(概要は次項をご覧ください)

新型コロナワクチン接種と新たな治療薬等の開発により感染者数・死亡率が減少し、収束への希望が見えてきました。しかし、新たな変異ウィルスの登場、これからの季節へ向けて新たな感染拡大等、油断のできない状況はまだまだ続いています。市民の皆様の暮らしが安心・安全なものとなるよう、小さな声を大切に「誰一人置き去りにしない」との決意で、議員活動に邁進してまいります！

## 市長へ要望書を提出

9月14日、福井市議会公明党(下畑健二・菅生敬一・津田かおり)の3人で、東村市長に対し「小中高校生を含む現役世代のワクチン接種」について、以下の3点にわたり要望を行いました。

1. 現役世代が接種予約しやすい環境づくり
2. 正確なワクチン情報の更なる発信
3. ワクチン接種を条件に行動規制緩和の方針を受け  
本市として、対象者の接種目標を8割に！



## 子宮頸がんワクチンの接種率が UP!

昨年の9月議会で、子宮頸がんワクチンの接種勧奨を要望しました。早速、対象者に対して郵送による勧奨が行われ、2019年度の接種率はわずかに1%でしたが、2020年度は10%に向上しました。  
(詳細は次項をご覧ください)

市民の皆様から地域に対するご要望・ご相談に速やかに対応させていただきます！



〒910-0065  
福井市八ツ島町 15-1-4



電話・FAX 0776-92-0686



E-mail kaoritsuda2018@yahoo.co.jp



LINEでも  
お気軽に！



ホームページ  
ご覧ください



## 教育環境の整備

**Q** 言葉や発達の気がかりな子どものための「ことばの教室」は、以前は小学校低学年まで通所できましたが、現在は、就学前までに変更されました。これをもとに戻すことはできませんか・・・

**A** 元の運営体制に戻ることはありませんが、今後は相談窓口の充実、児童発達支援センターの新設等で、当事者と保護者を支援していきます。また発達障がい児支援機関の広報強化として、市政広報誌や広報番組（ふくチャンネル）でも取り上げていく予定です。

**Q** 通学路の危険箇所の調査と安全対策は・・・

**A** 学校では、通学路について話し合い、改善が必要なものは「福井市通学路安全推進会議」へ報告されています。またスピードを出す車や横断歩道の青信号の時間が短い等の問題があり、車の減速を促す区間線の設置、青信号の時間延長等の対策を実施する予定です。

※ 飲酒運転根絶と高齢者ドライバーの事故防止へのさらなる取り組みも要望しました。



**Q** 農業従事者の高齢化、新規就農者に関する対策や支援は・・・

**A** 高齢化に対しては、以下の制度等を使い営農継続を支援していきます。

- ・ 高齢農業者が栽培技術の指導や助言を行う里親制度。
- ・ 作業困難な小区画農地の作業を支援する福井市地域農業サポート事業。
- ・ 農地を維持・管理していくための国の中山間地域等直接支払い制度。
- ・ 多面的機能支払交付金の活用。



2020年度  
福井市の農業従事者数

年齢階層	人数
10代～	73
20代～	238
30代～	372
40代～	536
50代～	782
60代～	1434
70代以上	1850
計	5285

**Q** 新規就農者づくりのための具体的な取り組みは・・・

- A**
- ・ 「未来の農業を支える新規就農者応援事業」を実施中。
  - ・ 「ふくい園芸カレッジ」の開設。
  - ・ 見学ツアーの開催（旅費・宿泊費の補助あり）。
  - ・ 就農奨励金（30万円／年・2年間）の給付。



**Q** 女性の視点からの防災・復興・参画への取り組みは・・・

**A** 昨年5月に、内閣府で「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」が作成されました。これを参考に取り組みを進めていきます。

**Q** 各避難所に、必ず女性を配置するように事前に決めておくべきでは・・・

**A** 避難所対応員は、女性職員が約半数を占めています。しかし迅速な避難所開設のため、配置できるとは限りません。ただし、長期的な避難所運営となる場合は、女性職員を配置できるように体制を整えていきます。

## 農業の担い手の確保・育成

## 女性の視点からの防災対策





※ 昨年 9 月に接種勧奨要望が実現し、接種率が向上しました。今回の議会で更に勧奨を進めていくよう要望しました。

**Q** 接種期限が迫った未接種者への対応は・・・

**A** 2020 年度は 16 歳に対して、本年度は 12 歳～16 歳に対して、ワクチン接種に関する情報提供を個別に通知しています。

**Q** 予診表の受け取り方法は・・・

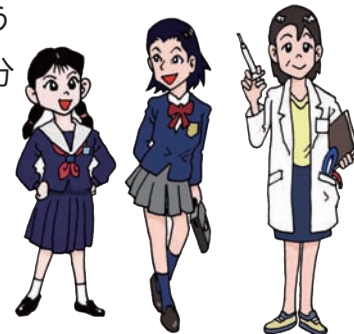
**A** 予診表の発行は、母子健康手帳の提示（接種履歴の確認）・交付申請書の提出が必要です。また健康管理センターで注意点等の説明をするため、受け取りを基本としています。しかし、どうしても来所が困難な方には、電話で説明し郵送をしています。

**Q** 2020 年度に本市から送付されている通知は、接種を勧奨しているとは感じられない消極的な文言が散見されましたが、今後の通知内容は・・・

**A** 近年の国の動きを踏まえ、接種の判断に影響するような表現については、最新の資料等を参考に 9 月発送分から早急に見直しを行っていきます。

**Q** 対象年令を過ぎた人に対するの救済制度は・・・

**A** 市単独での助成は考えていませんが、今後の国の動向・他の自治体の状況を踏まえて研究していきます。



福井市の子宮頸がんワクチン接種の対象者数・接種者数・接種率

(人) (人) (%)

年度	対象者	接種者	接種率
2016	1223	260	21.3
2017	1219	7	0.6
2018	1170	15	1.3
2019	1140	16	1.4
2020	1184	118	10.0



**Q** 受診を促していくための具体的な取り組みは・・・

**A** 対象者全員に受診券を送付、また毎年度 41 歳になる人に無料受診のクーポン券を送付しています。また働く世代のために休日受診もおこなっています。

**Q** 受診勧奨・再勧奨の取組みは・・・

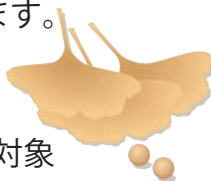
**A** 2017・2018 年度に 41 歳の無料クーポン対象者と 40 歳代で 3 年連続未受診者に電話や個人通知による再勧奨を行いました。また 2019 年 2020 年度は、大腸がんの受診勧奨を行いました。今後もさらに再勧奨に努めていきます。

**Q** 早期発見のため、MRI を使った検査を取り入れて欲しい・・・

**A** MRI 検査は、未だ国の指針が示されていないため、今後の動向を注視して対応していきます。

福井市の乳がん検診の受診率 %

年度	受診率
2016	58.0
2017	62.7
2018	63.8
2019	65.0
2020	59.2



9月議会より

#### 48 湊小学校横の横断歩道白線塗りなおし

横断歩道の白線のはがれがひどくなっていて、通学途中の児童への危険が高まっていました。



#### 50 新田塚2丁目道路陥没補修



## 安心安全の まちづくり

地域実績マップ  
QRコード

グーグルマップから  
場所がわかります



#### 51 ハツ島町内道路補修

陥没・破損部分の補修をしましたが、他にも多数あり、今後、全面舗装を要望していきます。



#### 49 豊岡1丁目カーブミラー

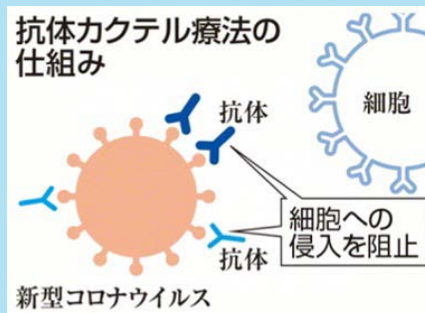
破損のため、視認性がゼロで大変に危険でした。



## 重症化を防ぐ「抗体カクテル療法」

## 公明が推進！

抗体カクテル療法とは、2種類の抗体を組み合わせた中和抗体薬・ロナプリーブを点滴で投入し、ウィルスが細胞に侵入することを阻止する治療法で、軽症・中等症患者の重症化を防ぐ高い効果があります。抗体カクテル療法は、病床逼迫を回避し、冬場の“第6波”に備える意味での必要な治療だと期待されています。



福井県では、コロナ患者の入院を受け入れている全23の医療機関が、抗体カクテル療法の準備を整えており、16機関で既に使用されています。

軽症段階で効く飲み薬（経口薬）の開発も進められており、早ければ年度内に飲み薬ができるかもしれないとされます。